

秋田産業サポータークラブ
サポートプロジェクト次期テーマ(案)

「起業の促進」について

秋田産業サポータークラブ事務局

サポートプロジェクトのテーマ

1. サポートプロジェクトについて

- 県の産業施策に関わりが深いテーマについて、会員と県が共同で課題解決の方策を検討するプロジェクト。

2. これまでのテーマ

- 秋田への企業立地を進めるためには（平成23年度）
- 「食・農・観」の連携支援と売り込みについて（平成24年度）
- 情報関連産業の振興による秋田の活性化（平成27年度）
- 秋田の活性化に向けた産業人材の確保・育成（平成28年度）
- 医工連携（平成30年度）
- 秋田型ヘルスケア産業の創出（令和3年度）

テーマ(案)の選定

3. テーマ(案)

「起業の促進」

4. 新秋田元気創造プランでの位置づけ

- 秋田が目指す「概ね10年後の姿」において、多くの若者が夢や希望に向かって果敢にチャレンジし、「新たなビジネスの創出」に取り組むといった「誰もが活躍できる社会」を目指すこととしている。
- 戦略1「産業・雇用戦略」において、起業意識の醸成から起業後のフォローアップに至るまでの一貫した支援により、新ビジネスの創出や地域課題の解決に意欲を持つ人が起業しやすい環境づくりを進めることとしている。

なぜ起業が必要か

1. 経済の活性化

- 起業を促進することにより、企業の
新陳代謝が活発化し、経済全体の生産
性が向上。
- また、県内就業率が向上し、賃金水
準のアップにも寄与する可能性。

2. 働き方の多様化

- 副業による起業など多様な働き方を
後押し。

起業を取り巻く課題

1. 開業率が低い。

2. 支援機関の連携や一体的取組の促進
(様々な支援機関で起業支援を行っていて、
どう活用していいか分かりにくい。)

3. 市町村の移住・定住等関係事業との連携
(起業支援と移住・定住支援との連携。)

サポートプロジェクトの切り口①

(1) 起業支援の現状や方策の洗い出し

○秋田での起業に向けた課題等の整理

- ・現在の支援制度の効果や課題を整理。

(県)

各支援機関の役割・支援策等を洗い出し、実績や効果・課題などを検証。

(産業サポータークラブ)

企業振興育成WGの取組「あきた寺子屋」参加者のニーズ等を抽出・整理。

サポートプロジェクトの切り口①

(2) 新たな起業形態の可能性検討

○リモートワークによる2拠点生活（2拠点事業実施）などによる起業の実現可能性や課題を整理。

(県)

- ・ 支援制度の対象化などについて検討。

(産業サポータークラブ)

- ・ 必要な設備や環境整備について意見・提案。

サポートプロジェクトの切り口②

◎ 産業サポータークラブと県の協働による「秋田での起業」支援モデルの検討。

◎ 検討・試行等で洗い出された支援の課題については、提言として県に提出し、制度改正や予算の裏付けに。

☆産業サポータークラブにお願いすること

○秋田で起業したい人の発掘、紹介。

○起業者の事業に対するアドバイス。

サポートプロジェクトメンバー募集

サポートプロジェクトに参加いただけるメンバーを募集します。

- 「起業」に関心・興味がある方
 - 「起業の促進」に向けたアイデアや意見をお持ちの方
 - 秋田での就労や移住など関連する分野に関心や提案等がある方 など
- ※参加希望の方は、事務局（県産業政策課）までご連絡ください。